

東北大学大学院医学系研究科医科学専攻修士博士課程（医学履修課程） 研究医コース（MD-MC-PhDコース）特別選抜学生募集要項

東北大学では、医療の発展に寄与するため基礎医学・社会医学の研究医を養成すべく、平成22年度より研究医養成プログラム（下記「7. 研究医養成プログラムについて」を参照）を実施していますが、平成27年度から、医学部3年次終了後に大学院に入学できる新たな研究医コース（MD-MC-PhDコース）を設定いたしました。

東北大学大学院医学系研究科では、「研究医養成プログラム」の骨子として、医学研究を志向する医学部医学科学生に対し、早期に研究を発展させる機会を与えることによって、医学・医療の急速な進歩と社会情勢の変化に対応できる若手研究者を養成してきましたが、従来のMD-PhDコースに加えて、基礎医学修練から切れ目なく継続的に研究を発展できる研究医コース（MD-MC-PhDコース）も設定しました。この度、MD-MC-PhDコース（以下、本コースという。）に入学するための特別選抜を医科学専攻博士課程（医学履修課程）において実施します。

本コースは、本学医学部医学科3年次を終了後、学部を休学し、大学院医科学専攻修士課程に入学、引き続き博士課程（医学履修課程）に進学し継続的に研究を行います。将来、研究医を目指す方を支援する経済的サポートも充実しており、4年*以上の教育・研究指導を経て、修士及び博士の学位を取得し、その後に学部へ復学して医学部教育を受けるものです。

※標準では修士課程2年、医学履修課程4年で通常6年の修学が必要ですが、優秀な成績で履修を進めた場合には、最短で修士課程1年、医学履修課程3年の計4年で短縮修了することが可能です。

本コースの概略を図で表すと以下のとおりです。

本コースの概略						参 考
学部教育 （3年）		大学院教育 （4年以上）		学部教育 （3年）		卒後臨床研修 （2年）
学部 入学	学部 休学	大学院 入学	大学院 修了	学部 復学	学部 卒業	国家試験

1. 募集人員 3名程度

2. 募集する講座及び分野等

本コースにおいて募集する専門分野は、以下の講座及び分野等です。

各分野等の研究テーマは、東北大学大学院医学系研究科ウェブサイトの「分野一覧」を参照してください。

分野一覧 <https://www.med.tohoku.ac.jp/laboratory/index>

専攻	講 座	分 野
医 科 学 専 攻	細胞生物学	放射線生物学，器官解剖学，細胞組織学，分子代謝生理学，生物化学
	生体機能学	医化学，生体システム生理学、分子薬理学分野
	病理病態学	病態病理学，病理診断学，微生物学，免疫学
	情報健康医学	公衆衛生学，医学統計学，医学情報学
	公共健康医学	医療管理学，環境医学，法医学，医療倫理学
	附属創生応用医学 研究センター	細胞増殖制御，発生発達神経科学，細胞治療，神経化学，病態神経学，移植再生医学
	加齢医学研究所	遺伝子発現制御，遺伝子導入研究，生体防御学，基礎加齢研究，分子腫瘍学研究，腫瘍生物学，神経機能情報研究，応用脳科学研究，人間脳科学研究，医用細胞資源センター
	※上記以外の分野等を志願する場合は，教務課大学院教務係へ照会してください。	

3. 出願資格

① 出願時に，東北大学医学部医学科に在学する3年次の学生で，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者

② 出願時において，将来研究医になることを志望する者

【重要】出願予定者は，受験について，事前に志望分野の指導教授に連絡し，了承を得てください。

4. 出願手続等

本コースの特別選抜に係る出願手続，試験場，合格発表及び入学手続の詳細は，別冊の「**学生募集要項医科学専攻修士課程**」のとおりですが，出願時には，学生募集要項記載の出願書類のほかに，**推薦書**を提出してください。（推薦書は本研究科所定の用紙です。本研究科ウェブサイトからダウンロードしてください。）

5. 選考方法

- (1) 入学者の選考は、①TOEIC, TOEFL又はIELTS等の英語外部試験の成績、②オンラインによる口頭試問の成績、③提出書類の記載事項を総合して行います。
- (2) 口頭試問は、「(第2次) 学生募集要項医科学専攻修士課程」に記載の日時に実施します。
- (3) 外国語（英語）の成績評価
出願時に提出された成績を一般的な方法により換算し、得点を算出します。複数の成績を提出した場合、換算後の得点で最も高いものを採用します。

6. 大学納付金、奨学金等

- (1) 入学者は、所定の入学料及び授業料が徴収されます。なお、徴収猶予ならびに免除の申請を行うことも可能です。
- (2) 日本学生支援機構奨学金の貸与を申請することができます。
- (3) 入学者には、選考の上、月額5～10万円程度の経済的支援を行います。（研究医として従事できない場合には支援金の一部を返還していただく場合があります。）
- (4) 上記2. の分野へ入学する者（研究医コース、一般コース含む）から、選考の上、特に優秀な者を「公益財団法人武田科学振興財団医学部博士課程奨学生」（年間360万円給付、2名）として推薦します。この奨学金の支給期間は、原則博士課程在籍期間となります。

7. その他

本コース及び選抜方法に関する照会等は、医学部・医学系研究科教務課大学院教務係（022-717-8010）までお問い合わせください。

8. 研究医養成プログラムについて

東北大学では、学部、大学院及び大学院修了後にかけての一貫した「研究医養成プログラム」を実施しています。「研究医養成プログラム」は、以下の3つのサブプログラムにより構成されています。

① 研究医動機付けサブプログラム

医学科1～3年次の基礎医学・社会医学系の教育カリキュラムの中で演習・実習を行い、リサーチマインドの萌芽を促す。

② 研究医コースサブプログラム

コース設定を4名とし、対象は東北大学のMD-MC-PhDコース又はMD-PhDコースを希望学生から選抜する。また、研究医コースに新たな授業科目を設定し、社会的ニーズへの意識を高めながら研究医専門教育の充実を図る。

③ キャリアパス支援サブプログラム

研究医コースの学生に対し、進路相談、就職支援等を行う。